2025年7月3日

| 社長 | 部長 | 課長 | 申請者 |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |

〇〇〇事業部△△部

〇〇（姓）〇〇（名）

**micro-ROS入門　受講許可申請**

　本年〇〇月〇〇日（〇）、東京都千代田区外神田に所在する株式会社アールティが主催する「micro-ROS入門」を受講いたしたく、下記の通りご稟議申し上げます。

＝＝　記　＝＝

| 日　　　時 | ： | ２０２５年〇〇月〇〇日（木）　午前１０時～１７時 |
| --- | --- | --- |
| 会　　　場 | ： | 〒101-0021　東京都千代田区外神田3-9-2　末広ビル3F |
| 主　催　者 | ： | 株式会社アールティ |
| 内　　　容 | ： | micro-ROSの基本技術と開発の手順を理解し、実際にロボットを操作する方法を習得する |
| 参　加　費 | ： | 〇〇〇〇〇円（165,000円／人） |
| 参加希望者 | ： | 〇〇部〇〇課　計〇〇名（〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇） |
| 目　　　的 | ： | １）業務遂行に必要なROS2の基礎知識を学ぶため |
| ２）今後〇〇開発に必要とされる技術を習得するため |
| ３）〇〇部におけるROS ２を利用したマニュピレーションに関わる基礎知識の統一 |
| ４）体系だったROS 2の基礎知識の習得のため |
|  |
|  |
| 備　　　考 | ： | 研修案内資料（[PDF リンク](https://rt-net.jp/wp-content/uploads/2025/09/2025ROS2seminar_02.pdf)）講座選定理由：同社は、ロボット開発の国際的標準であるROS（Robot Operating System）の統括団体「Open Robotics」の理事および、国内団体「一般社団法人ROSConJP」の理事を代表が務めており、ROSに関する正確な知識と高度な技術力を有する国内でも有数の企業である。また、20年以上にわたり、大学・高専・企業に対してROSやAI、ロボット技術の教材・教育プログラムを提供しており、教育機関・研究機関からの信頼も厚い。加えて、ROSを活用した工場自動化や人協働ロボットの導入実績も豊富であり、実務と研究の双方に精通している点で他社にはない優位性がある。以上の理由から、本研修・セミナーにおける講師企業として、株式会社アールティを選定する。 |

以上